

実 技 試 験

☆☆☆解答に当たっての注意事項☆☆☆

- ・ 試験問題については、特に指示のない限り、2020年10月1日現在施行の法令等に基づいて解答してください。なお、東日本大震災の被災者等に対する各種特例等については考慮しないものとします。
- ・ 次の各問について答えを1つ選び、その番号を解答用紙にマークしてください。

【第1問】下記の（問1）、（問2）について解答しなさい。

問1

ファイナンシャル・プランニング業務を行うに当たっては、関連業法を順守することが重要である。ファイナンシャル・プランナー（以下「FP」という）の行為に関する次の記述のうち、最も適切なものはどれか。

1. 投資助言・代理業の登録をしていないFPが、顧客と投資顧問契約を締結し、当該契約に基づいて特定の上場株式の投資判断について助言をした。
2. 税理士資格を有していないFPが、参加費無料の相談会において、相談者の持参した資料に基づき、相談者が納付すべき相続税の具体的な税額計算を行った。
3. 生命保険募集人・保険仲立人の登録を受けていないFPが、変額年金保険の一般的な商品内容について説明を行った。

問2

下記は、住吉家のキャッシュフロー表（一部抜粋）である。このキャッシュフロー表の空欄（ア）～（ウ）に入る数値として、誤っているものはどれか。なお、計算過程においては端数処理をせず計算し、計算結果については万円未満を四捨五入すること。

＜住吉家のキャッシュフロー表＞

（単位：万円）

経過年数		基準年	1年	2年	3年	4年	
西暦（年）		2020	2021	2022	2023	2024	
家族・ 年齢	住吉 昌隆	本人	36歳	37歳	38歳	39歳	40歳
	菜々	妻	35歳	36歳	37歳	38歳	39歳
	琴子	長女	7歳	8歳	9歳	10歳	11歳
ライフイベント		変動率	琴子 小学校入学		自動車 買換え		
収入	給与収入（夫）	1%	426				
	給与収入（妻）	—	50	80	80	80	
	収入合計	—	476	510	515	519	
支出	基本生活費	2%	242			（ア）	
	住宅関連費	—	142	142	142	142	142
	教育費	—	50	40	40	50	70
	保険料	—	24	24	24	24	24
	一時的支出	—			300		
	その他支出	—	10	10	10	10	10
	支出合計	—	468	463	768		
年間収支				（イ）			15
金融資産残高		1%	726			576	（ウ）

※年齢および金融資産残高は各年12月31日現在のものとし、2020年を基準年とする。

※給与収入は可処分所得で記載している。

※記載されている数値は正しいものとする。

※問題作成の都合上、一部を空欄にしてある。

1. 空欄（ア）：257
2. 空欄（イ）：47
3. 空欄（ウ）：591

【第2問】下記の（問3）、（問4）について解答しなさい。

問3

下記<資料>に基づくS X株式会社の投資指標に関する次の記述のうち、最も不適切なものはどれか。
なお、購入時の手数料および税金は考慮しないこととする。

<資料>

[株式市場に関するデータ]

	PER（今期予想）	PBR	配当利回り（今期予想・単純平均）
日経平均採用銘柄	23.05倍	1.09倍	1.94%
東証1部全銘柄	24.93倍	1.22倍	1.71%
ジャスダック全銘柄	27.94倍	1.42倍	1.83%

[S X株式会社に関するデータ]

株価	2,150円
1株当たり純利益（今期予想）	230円
1株当たり純資産	2,500円
1株当たり年間配当金（今期予想）	100円

1. 株価収益率（PER）で比較した場合、S X株式会社の株価は日経平均採用銘柄の平均（予想ベース）より割安である。
2. 株価純資産倍率（PBR）で比較した場合、S X株式会社の株価は東京証券取引所市場第1部（東証1部）全銘柄の平均より割安である。
3. 配当利回りで比較した場合、S X株式会社の配当利回りはジャスダック全銘柄の平均（予想ベース）より低い。

問4

下記<資料>は、HXファンドの販売用資料（一部抜粋）である。この投資信託に関する次の記述のうち、最も適切なものはどれか。

<資料>

<h2>HXファンド</h2> <p>（毎月分配型） 追加型投信／内外／資産複合</p>	<p>販売用資料 2021.04</p> <p>複数の資産（債券、株式、REIT）に分散投資し、信託財産の成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。</p>
<p>（省略）</p>	
<p>《ファンドに係る費用・税金》</p>	
<p>購入時手数料：2.20%（税抜2.00%）</p>	
<p>運用管理費用（信託報酬）：純資産総額に対し年率1.65%（税抜1.50%）</p>	
<p>信託財産留保額：ありません。</p>	
<p>（省略）</p>	

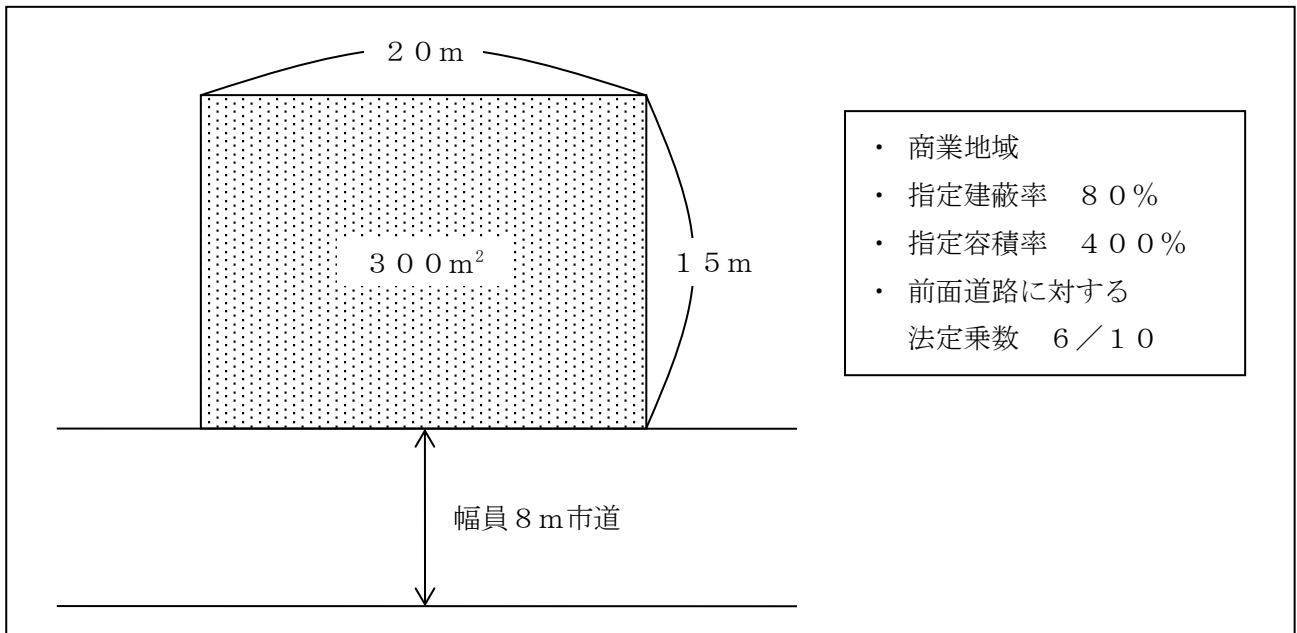
1. HXファンドは、国内および海外の資産を投資対象としている。
2. HXファンドは、NISA（少額投資非課税制度）口座で購入することはできない。
3. HXファンドを購入する際、投資家が支払う購入代金は「 $\frac{\text{基準価額}(1\text{万口あたり})}{1\text{万口}} \times \text{購入口数} + \text{購入時手数料(税込)} + \text{運用管理費用(税込)}$ 」である。

【第3問】下記の（問5）、（問6）について解答しなさい。

問5

建築基準法に従い、下記<資料>の土地に建築物を建築する場合、その土地に対する建築物の建築面積の最高限度として、正しいものはどれか。なお、記載のない条件については一切考慮しないこととする。

<資料>



1. 240 m²
2. 1,200 m²
3. 1,440 m²

問6

建築基準法の用途制限に従い、下表の用途地域において建築可能な建築物の組み合わせとして、正しいものはどれか。

	用途地域	建築物の種類
(ア)	第一種低層住居専用地域	小学校、病院
(イ)	商業地域	カラオケボックス、パチンコ店
(ウ)	工業地域	共同住宅、ホテル

1. (ア)
2. (イ)
3. (ウ)

【第4問】下記の（問7）～（問9）について解答しなさい。

問7

露木忠則さんが加入している生命保険（下記＜資料＞参照）の保障内容に関する次の記述の空欄（ア）にあてはまる金額として、正しいものはどれか。なお、保険契約は有効に継続しているものとし、特約は自動更新されているものとする。また、忠則さんはこれまでに＜資料＞の保険から保険金および給付金を一度も受け取っていないものとする。

＜資料＞

保険証券記号番号 ○○△△××□□	定期保険特約付終身保険					
保険契約者 露木 忠則 様			保険契約者印 <div style="text-align: center; border: 1px solid black; border-radius: 50%; width: 20px; height: 20px; margin: 0 auto; display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> 露木 </div>	◇契約日（保険期間の始期） 2000年7月1日		
被保険者 露木 忠則 様 契約年齢36歳 1963年10月9日生まれ 男性			<div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; width: 20px; height: 20px; display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> 露木 </div>	◇主契約の保険期間 終身		
受取人 （死亡保険金） 露木 みどり 様（妻）	受取割合 10割			◇主契約の保険料払込期間 60歳払込満了		
◆ご契約内容			◆お払い込みいただく合計保険料			
終身保険金額（主契約保険金額） 500万円 定期保険特約保険金額 2,000万円 特定疾病保障定期保険特約保険金額 500万円 傷害特約保険金額 500万円 災害入院特約〔本人・妻型〕入院5日目から 日額5,000円 疾病入院特約〔本人・妻型〕入院5日目から 日額5,000円 不慮の事故や疾病により所定の手術を受けた場合、手術の種類に応じて手術給付金（入院給付金日額の10倍・20倍・40倍）を支払います。 ※妻の場合は、本人の給付金の6割の日額となります。 成人病入院特約 入院5日目から 日額5,000円 リビング・ニーズ特約			毎回 ××,×××円 [保険料払込方法（回数）] 団体月払い ◇社員配当金支払方法 利息をつけて積立て ◇特約の払込期間および保険期間 10年			

露木忠則さんが、2021年中に初めてがん（悪性新生物）と診断され、治療のために14日間入院し、その間に手術（給付倍率20倍）を1回受けた場合に支払われる保険金は合計（ア）である。

1. 515万円
2. 520万円
3. 524万円

問 8

浅田和久さんが2020年中に支払った生命保険の保険料は下記<資料>のとおりである。この場合の和久さんの2020年分の所得税の計算における生命保険料控除の金額として、正しいものはどれか。なお、下記<資料>の保険について、これまでに契約内容の変更はないものとする。また、2020年分の生命保険料控除額が最も多くなるように計算すること。

<資料>

[定期保険（無配当、新生命保険料）] 契約日：2012年9月1日 保険契約者：浅田 和久 被保険者：浅田 和久 死亡保険金受取人：浅田 令子（妻） 2020年の年間支払保険料：58,320円	[がん保険（無配当、介護医療保険料）] 契約日：2015年3月1日 保険契約者：浅田 和久 被保険者：浅田 和久 死亡保険金受取人：浅田 令子（妻） 2020年の年間支払保険料：31,200円
--	---

<所得税の生命保険料控除額の速算表>

[2012年1月1日以降に締結した保険契約（新契約）等に係る控除額]

○新生命保険料控除、新個人年金保険料控除、介護医療保険料控除

年間の支払保険料の合計		控除額
20,000円 以下		支払金額
20,000円 超	40,000円 以下	支払金額×1/2+10,000円
40,000円 超	80,000円 以下	支払金額×1/4+20,000円
80,000円 超		40,000円

(注) 支払保険料とは、その年に支払った金額から、その年に受けた剰余金や割戻金を差し引いた残りの金額をいう。

1. 34,580円
2. 40,000円
3. 60,180円

問9

横川昭二さんが契約している普通傷害保険（個人賠償責任特約付帯）の内容は下記＜資料（一部抜粋）＞のとおりである。次の記述のうち、保険金の支払い対象となるものはどれか。なお、いずれも保険期間中に発生したものであり、＜資料＞に記載のない事項については一切考慮しないこととする。

＜資料（一部抜粋）＞

普通傷害保険証券	
ご契約者	被保険者（保険の対象となる方）
横川 昭二 様	横川 昭二 様
◆ご契約内容	
給付項目	保険金額
傷害死亡保険金額	10,000,000円
傷害後遺障害保険金額 (後遺障害の程度により保険金額の4%～100%)	10,000,000円
傷害入院保険金日額	1日につき 5,000円 (入院1日目から補償)
傷害手術保険金額	入院中は入院保険金日額の10倍、入院中 以外は入院保険金日額の5倍
傷害通院保険金日額	1日につき 2,000円
◆その他の補償	
個人賠償責任特約	補償されます 支払限度額：(1事故) 1億円

1. 昭二さんが徒歩で通勤する途中で他人の運転する車にはねられて死亡した場合。
2. 昭二さんが自動車を運転中に、誤って歩行者に接触し、ケガをさせたことにより法律上の損害賠償責任を負った場合。
3. 昭二さんが地震により倒れてきた家財で肩を打撲し、通院した場合。

【第5問】下記の（問10）、（問11）について解答しなさい。

問10

西里さんは、2020年7月に新築のアパートを購入し、新たに不動産賃貸業を開始した。購入したアパートの建物部分の情報は下記＜資料＞のとおりである。西里さんの2020年分の所得税における不動産所得の金額の計算上、必要経費に算入する減価償却費の金額として、正しいものはどれか。

＜資料＞

取得価額：75,000,000円
取得年月：2020年7月
耐用年数：47年
不動産賃貸の用に供した月：2020年7月

＜耐用年数表（抜粋）＞

耐用年数	定額法の償却率	定率法の償却率
47年	0.022	0.043

1. 825,000円
2. 1,612,500円
3. 1,650,000円

問11

長谷川さんは、自宅として所有している土地と建物を2021年中に譲渡する予定である。長谷川さんの土地と建物の譲渡に係る所得税の計算に関する次の記述の空欄（ア）～（ウ）にあてはまる語句の組み合わせとして、正しいものはどれか。

- | |
|--|
| <ul style="list-style-type: none">・ 土地と建物などの譲渡による所得は（ア）所得として（イ）課税の対象となる。・ 土地と建物などの（ア）所得の金額は原則として、「譲渡価額－取得費－（ウ）」として計算する。 |
|--|

1. （ア）譲渡 （イ）総合 （ウ）必要経費
2. （ア）不動産 （イ）総合 （ウ）必要経費
3. （ア）譲渡 （イ）分離 （ウ）譲渡費用

【第6問】下記の（問12）～（問14）について解答しなさい。

問12

細川由美さん（55歳）は、相続税の計算における遺産に係る基礎控除額について、FPで税理士でもある千田さんに相談をした。この相談に対する千田さんの回答の空欄（ア）、（イ）にあてはまる数値の組み合わせとして、正しいものはどれか。

[千田さんの回答]

「相続税の計算に当たっては、同一の被相続人から相続または遺贈により財産を取得したすべての者に係る相続税の課税価格の合計額から遺産に係る基礎控除額を控除します。この遺産に係る基礎控除額は、『（ア）万円＋（イ）万円×法定相続人の数』の算式によって計算した額となります。」

1. (ア) 2,500 (イ) 500
2. (ア) 3,000 (イ) 600
3. (ア) 5,000 (イ) 1,000

問13

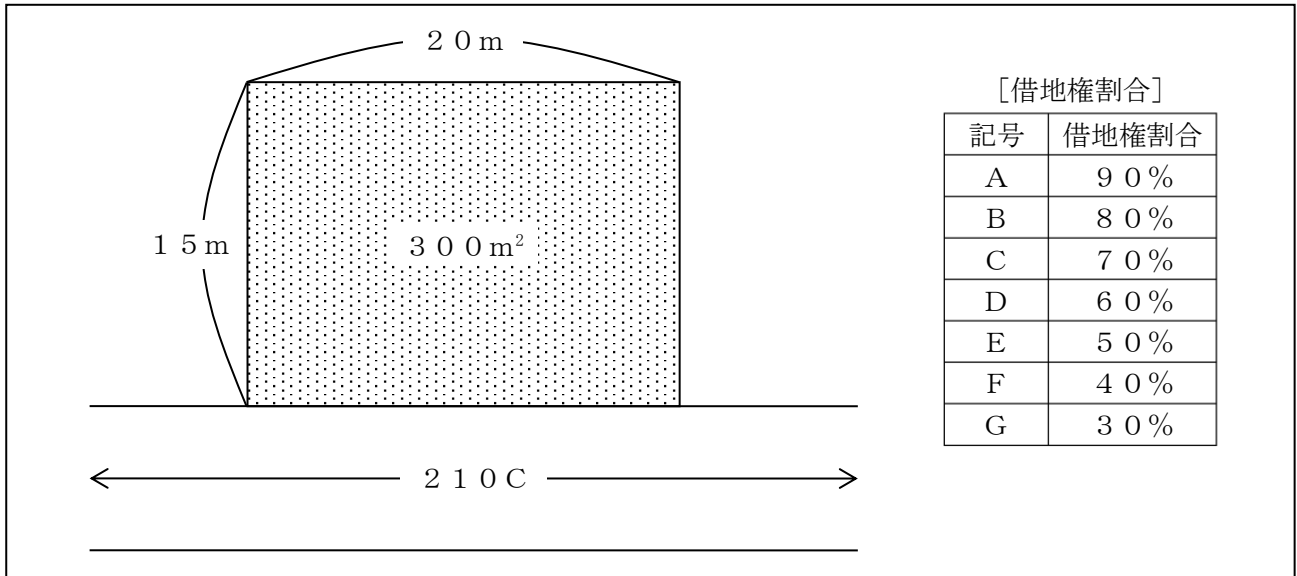
宇野仁志さん（80歳）は、将来発生するであろう自身の相続について、遺産分割等でのトラブルを防ぐために遺言書の作成を検討しており、FPの青山さんに相談をした。遺言書に関する青山さんの次の説明のうち、最も適切なものはどれか。

1. 「公正証書遺言を作成した後に、自筆証書遺言によって、先に作成した公正証書遺言を撤回することができます。」
2. 「公正証書遺言を作成した場合、相続発生後、遺言書の保管者または相続人が家庭裁判所にその検認を請求することが必要です。」
3. 「自筆証書遺言を作成する場合、遺言者と2人以上の証人が、各自これに署名し、押印をすることが必要です。」

問 14

下記<資料>の宅地の借地権（普通借地権）について、路線価方式による相続税評価額として、正しいものはどれか。なお、奥行価格補正率は1.0とし、記載のない条件については一切考慮しないこととする。

<資料>



1. 18,900千円
2. 44,100千円
3. 63,000千円

【第7問】下記の（問15）～（問20）について解答しなさい。

<設例>

橋口翔太さんは株式会社PBに勤める会社員である。翔太さんは、今後の生活設計について、FPで税理士でもある馬場さんに相談をした。なお、下記のデータはいずれも2021年4月1日現在のものである。

[家族構成（同居家族）]

氏名	続柄	生年月日	年齢	職業
橋口 翔太	本人	1985年 4月15日	35歳	会社員
桃子	妻	1987年 3月20日	34歳	専業主婦
龍馬	長男	2020年10月 9日	0歳	

[保有財産（時価）]

（単位：万円）

金融資産	
普通預金	100
定期預金	250
投資信託	100
生命保険（解約返戻金相当額）	20

[負債残高]

なし

[マイホーム：資金計画]

翔太さんは、2,400万円のマンションの購入を検討しており、民間金融機関で2,000万円の住宅ローンを組む予定である。マンション購入の頭金は400万円の予定で、その内訳は、定期預金250万円のうち200万円、親から受ける贈与の200万円である。

[その他]

上記以外については、各設問において特に指定のない限り一切考慮しないこととする。

問 1 5

F P の馬場さんは、資金計画どおりにマンションを購入した後の橋口家のバランスシートを作成した。下表の空欄（ア）にあてはまる金額として、正しいものはどれか。なお、＜設例＞に記載のあるデータに基づいて解答することとし、記載のないデータについては一切考慮しないこととする。

＜橋口家の（マンション購入後の）バランスシート＞

（単位：万円）

[資産]	×××	[負債]	×××
		負債合計	×××
		[純資産]	（ア）
資産合計	×××	負債・純資産合計	×××

1. 270（万円）
2. 670（万円）
3. 870（万円）

問 1 6

翔太さんは、今後15年間で毎年20万円ずつ積立貯蓄をし、将来の生活費の準備をしたいと考えている。積立期間中に年利2.0%で複利運用できるものとした場合、15年後の積立金額として、正しいものはどれか。なお、下記＜資料＞の3つの係数の中から最も適切な係数を選択して計算し、解答に当たっては、千円未満を四捨五入すること。また、税金や記載のない事項については一切考慮しないこととする。

＜資料：係数早見表（年利2.0%）＞

	終価係数	年金終価係数	年金現価係数
15年	1.346	17.293	12.849

*記載されている数値は正しいものとする。

1. 4,038,000円
2. 3,459,000円
3. 2,570,000円

問 17

翔太さんと桃子さんは、教育資金が不足した場合を考え、日本政策金融公庫の教育一般貸付（国の教育ローン）について、FPの馬場さんに質問をした。次の記述の空欄（ア）～（ウ）にあてはまる数値または語句の組み合わせとして、正しいものはどれか。なお、記載のない事項については、一切考慮しないこととする。

国の教育ローンは、日本政策金融公庫で取り扱う（ア）金利型の公的な融資制度である。子ども1人につき（イ）万円まで借り入れることが可能である。また、一定の要件を満たす海外留学などに該当する場合には上限（ウ）万円まで借り入れることが可能である。借入れに当たり、世帯年収の上限が設定されている。

1. （ア）変動 （イ）350 （ウ）450
2. （ア）固定 （イ）350 （ウ）450
3. （ア）固定 （イ）450 （ウ）550

問 18

翔太さんは、個人型確定拠出年金（以下「iDeCo」という）について、FPの馬場さんに質問をした。iDeCoに関する馬場さんの次の説明のうち、最も不適切なものはどれか。

1. 「iDeCoに加入した場合、支払った掛金は、小規模企業共済等掛金控除として税額控除の対象となります。」
2. 「iDeCoの年金資産は、原則として60歳になるまで引き出すことができません。」
3. 「国民年金の第3号被保険者である桃子さんは、iDeCoの加入対象者となります。」

問19

翔太さんは、会社の定期健康診断で異常を指摘され、2020年12月に2週間ほど入院をして治療を受けた。その際の病院への支払いが高額であったため、翔太さんは健康保険の高額療養費制度によって払戻しを受けたいと考え、FPの馬場さんに相談をした。翔太さんの2020年12月の保険診療に係る総医療費が100万円であった場合、高額療養費制度により払戻しを受けることができる金額として、正しいものはどれか。なお、翔太さんは全国健康保険協会管掌健康保険（協会けんぽ）の被保険者で、標準報酬月額が「36万円」である。また、翔太さんは限度額適用認定証を病院に提出していないものとする。

<70歳未満の者：医療費の自己負担限度額（1ヵ月当たり）>

標準報酬月額	医療費の自己負担限度額
83万円以上	252,600円 + (総医療費 - 842,000円) × 1%
53万～79万円	167,400円 + (総医療費 - 558,000円) × 1%
28万～50万円	80,100円 + (総医療費 - 267,000円) × 1%
26万円以下	57,600円
市区町村民税非課税者	35,400円

※高額療養費の多数該当および世帯合算については考慮しないものとする。

1. 87,430円
2. 212,570円
3. 272,570円

問20

桃子さんの妹の三上恵子さんは会社員であるが出産を間近に控えており、現在産前産後休業を取得中である。産前産後休業期間中の社会保険料の取扱いに関する次の記述のうち、最も適切なものはどれか。なお、恵子さんは、全国健康保険協会管掌健康保険（協会けんぽ）の被保険者であり、かつ厚生年金保険の被保険者である。

1. 事業主が申出を行った場合、被保険者負担分のみ免除される。
2. 事業主が申出を行った場合、事業主負担分のみ免除される。
3. 事業主が申出を行った場合、被保険者負担分および事業主負担分が免除される。